

1. 件名：日本核燃料開発株式会社の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日時：令和5年2月16日 13:30～14:40

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

日本核燃料開発株式会社

原子力防災管理者 他5名

5. 要旨

日本核燃料開発株式会社から、令和4年11月18日に実施した原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・ ERCに対するCOP提示のタイミングについて、検討すること。
- ・ ERC対応者不在の場合のサポート体制について検討すること。
- ・ 対応戦略共有に係るCOP活用について、検討すること。
- ・ 今後報告書をまとめる際には昨年の課題への対応についても整理すること。
- ・ 時間経過により15条事象に至るEALの時間管理方法について検討すること。
- ・ プレス文作成時の作業マネジメント方法について検討すること。

併せてその他の事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

日本核燃料開発株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 令和4年度 事業者防災訓練の実施結果を踏まえた課題と対策に

ついて（日本核燃料開発株式会社）